

環境活動の「見える化」ツール

はじめに

活動に取り組んでいて、
こんなことを感じたことはありませんか？

- なんとなく活動が停滞している
- 仲間を増やしたい
- お互いの考え方がよくわからない
- 自分たちは何を目標しているのだろう
- もっと活動を活性化したい

●主観の可視化と共有化



●プロセスの確認と課題の発見

活動の効果を自ら確認することにより、活動を修正したり、次の活動を導き出す可能性を高める



●異質なものをつなぐ

- ①関係者の多様性(色々な人がかかわる)
- ②価値の多元性(大事にすることは違う)
- ③自然と社会の不確実性(科学では分からないことが多い)

STEP

1

ふむふむ

[自己診断]

問題

なるべく「はい」「いいえ」で回答してください。

- 1-1 自分たちの活動理念を地域の関係者に説明していますか? [はい・いいえ]
- 1-2 活動の目標は多様な関係者の参加によって創られましたか? [はい・いいえ]
- 1-3 活動の中で自然再生と地域再生をつなげていますか? [はい・いいえ]
- 1-4 問題意識を組織内で議論していますか? [はい・いいえ]

人とネットワーク

- 2-1 専門家の多様性を確保していますか? [はい・いいえ]
- 2-2 活動に行政が積極的に参加していますか? [はい・いいえ]
- 2-3 活動に企業が積極的に参加していますか? [はい・いいえ]
- 2-4 活動にNPOが積極的に参加していますか? [はい・いいえ]
- 2-5 活動に地域住民が積極的に参加していますか? [はい・いいえ]
- 2-6 活動に生業関係者(漁業者や農業者など)が積極的に参加していますか? [はい・いいえ]
- 2-7 活動への参加者の数は増えていますか? [はい・いいえ]
- 2-8 関係者の連携・協働によって活動を進めていますか? [はい・いいえ]
- 2-9 地域外との交流を積極的にすすめていますか? [はい・いいえ]
- 2-10 活動者の世代はバランスよく構成されていますか? [はい・いいえ]

2-11 活動者の性別はバランスよく構成されていますか? [はい・いいえ]

2-12 関係者が寄り集まる一定の場所がありますか? [はい・いいえ]

技術と行動

- 3-1 活動参加者が自然再生を実施する技術を使いこなせていますか? [はい・いいえ]
- 3-2 自然再生にあたって技術的な試行錯誤をしていますか? [はい・いいえ]
- 3-3 行政・自治体に提案していますか? [はい・いいえ]
- 3-4 企業に提案をしていますか? [はい・いいえ]
- 3-5 生業関係者に提案をしていますか? [はい・いいえ]
- 3-6 小中高生へ環境学習の機会を提供していますか? [はい・いいえ]
- 3-7 環境活動をきっかけに雇用が創出されていますか? [はい・いいえ]
- 3-8 多くの関係者を巻き込み取り組みを行っていますか? [はい・いいえ]
- 3-9 情報の周知を積極的に行っていますか? [はい・いいえ]

知識と評価

- 4-1 科学的知識を活用していますか? [はい・いいえ]
- 4-2 在来知(たとえば漁師さんの知恵)を活用していますか? [はい・いいえ]
- 4-3 科学的知識と在来知の融合を試みていますか? [はい・いいえ]
- 4-4 外部からの評価を活動に積極的に取り入れていますか? [はい・いいえ]
- 4-5 自然からの恵みについて話をしていますか? [はい・いいえ]
- 4-6 定期的に環境モニタリングを実施していますか? [はい・いいえ]

4-7 市民参加型の環境モニタリングを実施していますか? [はい・いいえ]

4-8 モニタリング結果を活動にフィードバックしていますか? [はい・いいえ]

4-9 活動内容を周知する工夫をしていますか? [はい・いいえ]

4-10 勉強会・観察会を開催していますか? [はい・いいえ]

資金と運営

- 6-1 行政から財政的支援を得ていますか? [はい・いいえ]
- 6-2 外部資金を得ていますか? [はい・いいえ]
- 6-3 寄付・募金などを集めていますか? [はい・いいえ]
- 6-4 組織運営に外部評価を導入していますか? [はい・いいえ]
- 6-5 話し合いによって意思決定していますか? [はい・いいえ]

STEP 2

どれどれ

[全体共有]

回答を持ち寄って見比べてみましょう。違いが見えるはず。

STEP 3

わいわい

[話し合い]

それぞれの回答の理由をお互い聞き合って理解を深めましょう。

4つのステップ



40の質問に対して、
なるべく「はい」か「いいえ」で
答えます
その理由についても考えます



参加者の回答をエクセルに入力し、スクリーンに投射します
その結果を見ると、意外なほどに回答結果が異なっているかもしれません
幾つかの質問をピックアップして、その理由を聞きあってみます

STEP

1

ふむふむ

[自己診断]

- 質問は簡単かつ曖昧であること
- 色々な解釈が成り立つ質問であること
(そうであるから主観を浮き彫りにできる)
- 曖昧な質問に「はい」か「いいえ」で答えてもらうことで自分の考えを整理すること
- 実は「はい」「いいえ」はそれほど重要ではないこと

STEP

3

わいわい

[話し合い]

それぞれの回答の理由をお互い聞き合って理解を深めましょう。

- 異なる傾向の質問、一致する質問、議論したい質問などをピックアップすること
- 「はい」「いいえ」の理由を聞くことで、話しやすくすること
(無口な人でも話しやすくすること)
- 合意できることを見つけていくこと

		A	B	C	D	E	F
1-1	活動理念を地域の関係者に説明していますか？	1	1	1	2	2	1
1-2	活動の目標は各担当者等に伝わり、共有されましたか？	1	1	1	1	1	2
1-3	活動を	1	1	1	2	1	1
1-4	問題意	2	1	1	1	2	1
2-1	専門家	2	1				1
2-2	活動に行	2	2				2
2-3	活動に企業が積極的に参加していますか？	2	1				2
2-4	活動にNPOが積極的に参加していますか？	2	2	1	2	2	2
2-5	活動に地域住民が積極的に参加していますか？	2	2	2	1	1	1
2-6	活動に生業関係者が積極的に参加していますか？	2	2	2	2	2	2
2-7	活動への参加者の数は増えていますか？	2	2	1	1	2	1
2-8	関係者の連携・協働によって活動を進めていますか？	2	3	1	1	1	1
2-9	地域外へ	3	2	2	1	2	2
2-10	活動者	2	2	1	2	2	1
2-11	活動者	2	1	1	2	1	2
2-12	関係者	1	1	1	1	1	2
3-1	活動参 か？	3	1	3	2	3	3
3-2	活動にあたって技術的な試行錯誤をしていますか？	2	1	1	1	3	1
3-3	行政・自治体に提案していますか？	1	2	1	2	3	1
3-4	企業に提案していますか？	2	2	3	2	3	2
3-5	生業関係者に提案していますか？	3	2	3	1	2	1
3-6	小中高校生へ環境学習の機会を提供していますか？	1	1	1	1	1	1

活動理念？
地域？
関係者？

理由を聞き
話し合う

積極的？
参加者？
連携・協働？
提案？

		A	B	C	D	E	F
3-7	環境活動をきっかけに雇用が創出されていますか？	2	2	2	2	2	2
3-8	多くの関係者を巻き込む取り組みを行っていますか？	2	1	1	2	1	1
3-9	情報の周知を積極的に行っていますか？	2	2	1	1	1	2
4-1	科学的知識を活用していますか？	3	3	3	1	3	3
4-2	在来知を活用していますか？	1	1	1	1	1	1
4-3	科学的知識を活用していますか？	3	3	3	1	3	1
4-4	外部からの意見を参考にしていますか？	3	1	3	1	3	2
4-5	自然環境に関する情報を発信していますか？	3	1	1	1	1	1
4-6	定期的なモニタリングを実施していますか？	3	1	3	1	2	2
4-7	市民参加型の環境モニタリングを実施していますか？	3	2	3	1	2	2
4-8	モニタリング結果を活動にフィードバックしていますか？	3	2	3	1	2	2
4-9	活動内容を周知する工夫をしていますか？	2	2	1	1	3	1
4-10	勉強会・観察会を開催していますか？	1	1	1	2	3	1
5-1	行政からの財政的支援を得ていますか？	1	1	3	2	2	2
5-2	外部資金を得ていますか？	1	1	1	1	1	1
5-3	寄付・募金などを集めていますか？	2	2	1	1	1	1
5-4	組織運営に外部評価を導入していますか？	3	1	2	2	2	2
5-5	話し合いによって意思決定していますか？	1	1	1	1	1	1

フィードバック？
周知？

話し合いって何？
成果って何？

主観を話すことで共有知化する

地域って
どこ？

積極的な参
加って何？

専門家の多
様性って何？

関係者っ
て誰？

参加者っ
て誰？

フィードバッ
クするってど
ういうこと？

何が成果
なの？

話し合い
で決める
とは？

説明って
何？

効果と検証

- それぞれの認識の違いを認識
- 共通の課題の発見
- 質の違うコミュニケーションの促進



1	自分の考えや思いを他のメンバーに伝えることができましたか
2	他のメンバーの考えていることを深く知るきっかけになりましたか
3	新しい気づきがありましたか
4	活動の理念や目標を考え直すきっかけになりましたか
5	自分たちの団体・活動の課題は見えてきましたか
6	活動の新たな可能性を見出すことはできましたか
7	こうした話し合いの機会は定期的に必要だと思いますか

課題：ビジョニングツールへ！